

日本語と韓国語における メタ言語表現の機能に関する一考察

—映画・ドラマのシナリオの用例を中心に

佐々紘子

◆要旨

メタ言語表現とは、「言語行動の主体が今から行おうとする（ないし今行ったばかりの）言語行動について、その言語行動としての種類や機能を明示的に言及・説明する表現類型」である。本論文では、日本語と韓国語のメタ言語表現を機能ごとに分類し、両言語がメタ言語表現を使うことによって、どのようなコミュニケーションを好む傾向があるのかについて、考察した。結果として、日本語と韓国語の言語行動に違いがあることを明らかにすることができた。

◆キーワード

言語行動、メタ言語表現、日韓対照

◆ABSTRACT

Metalinguage expression is "the type of expression that operates to refer and explain explicitly the nature and function of speech act which a subject is about to perform (or has just performed)." This study firstly categorizes metalaguage discourses in Japanese and Korean languages according to their functions, and then considers what kind of communication these two languages favor by analyzing how metalanguage expressions are used in each language. As a result, it becomes clear that there are certain differences in speech act between these two languages.

◆KEY WORDS

speech act, metalanguage expression, Japanese and Korean

A Comparative Study of
Function of Metalanguage Expression
in Japanese and Korean
With a focus on film and TV drama scenarios
HIROKO SASA

1 研究の目的・動機

人が、言語コミュニケーションを行う際、相手に自分の言葉を理解させようとしたり、相手が自分の話していることを理解しているのかを確かめるために、すり合わせという作業が必要となる。これこそが、ヤーコブソン（1973）の指摘する相手と自分の「コードを確認する」メタ言語的機能であり、「私の言うことがおわかりですか」などの形で使われるものがメタ言語である。メタ言語表現というのは、杉戸他（1993）の定義の通り、「言語行動の主体が今から行おうとする（ないし今行ったばかりの）言語行動について、その言語行動としての種類や機能を明示的に言及・説明する表現類型」である。発話について言及するものであるため、コミュニケーションを図る上でも重要なものだとすることができる。

また日本語におけるメタ言語表現の研究は多数あるものの、他の言語との対照研究はあまり進んでいない。そこで本論文では、メタ言語表現がどのような機能を持っているのかについて考え、韓国語との対照を通じてメタ言語表現についての研究を深めたい。

2 メタ言語表現に関する先行研究

日本語におけるメタ言語表現の研究としては、杉戸（1983, 1989, 1996, 1998, 1999, 2006）などをあげることができる。杉戸は、注釈表現、メタ言語行動表現と呼び、研究を行ってきた。杉戸（1989）などでは、待遇表現上の配慮によるメタ言語表現の分類として、言語行動の主体、言語行動の相手、言語行動の機能上の種類、言語行動のジャンル、言語形式・言語表現、言語行動の素材・話題、言語表現の調子、物理的場面、心理的場面、接触状況・媒体、談話の進め方・規範、言語行動の目的・結果、言語行動に伴随する非言語的行動・副言語的行動などに分類した。ただ分類基準の性質が異なるものも多く、用例を収集した上での分類というよりは、分類ごとに例をあげる程度となっている。

また古別府（1994）は、日本語教育の観点からメタ言語表現を研究してきた。

伝達過程調整と対人関係調整に分け、機能ごとに分類した上でメタ言語表現の出現場所について考察している。古別府は、伝達過程調整を動機とするものとして、主題化、論点化、行動表示、流れ表示、注釈という機能があること、そして対人関係調整を動機とするものとして、ことわり、接触、儀礼という機能があることを指摘している。ただ専門的内容における口頭発表と談話の種類も限られており、俯瞰的な研究とまでは広がっていない。

古別府（1994）の指摘する伝達過程調整に着目し、研究を進めたのが西條（1999）である。西條は、シンポジウムやディベートなどの談話におけるメタ言語表現について研究し、談話におけるメタ言語使用の順序を図式化した。西條の機能分類は、話題の提示、他者発話焦点化、自己発話焦点化、主張型総括、評価型総括、前触れ型総括、ナンバリング、補正、表現の検索、宣言となっている。古別府と同じく、西條の研究もまたシンポジウムやディベートなどの談話に限られているため、日常的なやりとりなどへの広がり確認できていない。

これらの先行研究をもとに、李（2012, 2013a）は、古別府（1994）の行動表示と西條（1999）の宣言や古別府（1994）の主題化と西條（1999）の話題の提示について、文脈化（誰が・誰に向かって・何のために使っているのか）という観点を取り入れ、メタ言語について分析している。また李（2013b）では、「行動展開表現」^[註1]におけるメタ言語表現に関する研究を行っている。李の研究は、改まった場面ではなく、日常的なやりとりにおけるメタ言語表現に焦点を当て、シナリオからメタ言語表現を収集・分類し、日本語教育の現場でどのように扱うべきかについて考えている。シナリオからの用例収集という点では本論文と共通しているが、本論文ではメタ言語表現の機能について俯瞰的に見る作業を行ってみたいと考える。

そのため本論文では、(1) 日本語のメタ言語表現をさらに詳しく分析するために、韓国語のメタ言語表現との対照研究を行い、(2) 日常的なやりとりにおけるメタ言語表現に焦点を当てることとする。

次に、韓国語におけるメタ言語表現の研究についても指摘しておきたい。韓国語におけるメタ言語の研究は、語彙や文法教育におけるメタ言語表現の活用についてが主流であり、その他は演説・講義・討論などに限られており、日本

語と類似した様相を見せている。イ・ヒョンジュ(2007)は、討論司会者によるメタコミュニケーションについて研究を行っている。研究対象をメタ言語表現ではなく、メタコミュニケーションと呼び、広義におけるメタ言語表現について研究した。また、チャン・ヌリ(2009)は、西條の研究と類似した研究を行っているが、メタ言語表現の定義に自己の発言の強調・要約・反復・引用、接続詞まで含め幅広く研究した。しかし、これらの研究から分かることは、韓国語においても日常的なやりとりにおけるメタ言語表現の研究はあまり進んでいないということである。

3 対照研究に関する先行研究

現在、メタ言語表現に関する日韓対照研究はほとんど無く、杉戸(1996)においても英語と日本語のメタ言語の違いについて軽く指摘されている程度である。また、杉戸と類似した指摘は、井出(2006)でも指摘されており、相手への配慮を示す前置き表現「私ばかり発言して恐縮ですが」「お取り込みのところ申し訳ございませんが」や内容を緩和する表現「ちょっとことばはきついかもしれませんが」「はっきり言わせてもらえば」などが紹介されており、結論としては、どの言語にもありうるが、英語よりも日本語に多いとだけ記述されている。

また生越(2008,2012)は日韓対照研究として、相手所有物を使う際の言葉の有無に関する比較を行った。韓国の場合は、親しければ、何も言わずに相手の物を使用するが、日本の場合は、「親しき仲にも礼儀あり」という言葉通り、親しくても、何か一言ことわりを入れてから、相手の物を使用する傾向があることが分かった。もちろん生越の研究は、行動に伴う言語行動についての研究であるが、メタ言語表現の現れ方の違いについても類似しているのではないかという仮説を立てることはできる。

4 研究対象と研究方法

研究は、1990年代から2014年までの間に放送・公開されたドラマや映画の

シナリオを対象とし、日本語のシナリオ55万字(10作品)と韓国語のシナリオ55万字(7作品)におけるメタ言語表現の出現数を比較した。シナリオからは、日本語226例、韓国語162例のメタ言語表現を収集することができた。

また本研究では、日常でのやりとりに近いものとして、シナリオ・書き起こしを使用することとする。シナリオなどを使用することに関しては、様々な意見があるが、蒲谷(2013)の指摘の通り、多数の目を通して作られるため、シナリオの一般性が高いと考え、本論文の研究対象資料とする。

またメタ言語表現の選定基準としては、話し手と聞き手についての発言のみ(第三者への発言は除外)、(1)相手の発言に対するものは除外(自分の発言についてのみを収集)、(2)同じ登場人物の一連のセリフの中で同じ機能を持つものは一つとしてカウント、(3)一連のセリフであっても、一文となっておらず、違う機能を持つものは、別々にカウント、(4)接続詞の用法の「ていうか」は除外することとした。

5 分析・考察

抽出した用例をもとに、機能の側面から分類を行った。

- ① 発言の真偽……発言の真偽について言及する
- ② 発言の強行……反論や主張をする
- ③ 発言の念押し……過去の発言を相手に思い出させる
- ④ 発言への注意喚起……発言を聞くように注意を喚起する
- ⑤ 発言の要約……自分の発言をまとめる
- ⑥ 発言に対する後悔……発言について言及し、後悔の意を表す
- ⑦ 発言無しへの言及(過去)……発言をしなかったことについての言及をする
- ⑧ 発言無しへの言及(現在)……発言をしないことについての言及をする
- ⑨ 発言の切り出し……話を切り出す、発言に名前を付ける
- ⑩ 発言への抵抗感の表出……発言についての抵抗感を表す
- ⑪ 発言時における表現の検索……発言を的確に伝達するために表現を検索する

機能分類	日本語 (例)	韓国語 (例)
①発言の真偽	27	16
②発言の強行	13	9
③発言の念押し	18	26
④発言への注意喚起	4	13
⑤発言の要約	7	6
⑥発言に対する後悔	11	3
⑦発言無しへの言及 (過去)	7	9
⑧発言無しへの言及 (現在)	31	19
⑨発言の切り出し	71	49
⑩発言への抵抗感の表出	19	7
⑪発言時における表現の検索	18	5
合計	226	162

①発言の真偽 日本語27例 韓国語16例

<用例1>『すいか2』

[1] 馬場チャン：(笑って) 冗談だよ。

[2] 基子：一。

[3] 馬場チャン：いやだなあ、冗談だって。

<用例2>『그 겨울 바람이 분다 1』『その冬、風が吹く 1』

[1] 수민：진짜라니까, 영인 이제 나 없음 안 된다니까, 하나도 안 보여!

[1] スミン：本当だってば。ヨンは私がいなくてももうダメなんだから。全然目が見えないの。

発言について、相手が「冗談・嘘である」と考えている場合は「真実である」ということを知らせるために使われ、反対に相手が「真実である」と考えている場合は、「冗談・嘘である」と付け加えることによって、自分の発言の真偽を相手に伝えることができる。こういった場合は日韓ともに隣接ペアで、「A：本当なの？ B：本当だよ。」などの形で単語が繰り返される傾向が多い。

また相手の気分を害してしまったと感じた場合、「冗談・嘘・例えばの話だ・なあってね」と付け加えることで、その前に行った発言を否定することが可能

となる。表現の側面から見ると、「冗談だって」「농담이에요 (冗談です)」のような形で使用されている。こういった戦略は日本語に多く見られる。相手の反応を受けて自己の発言を修正する場合もあれば、ただの心変わりから、発言を冗談にする場合もある。この戦略の数の差が、日韓における「発言の真偽」の数の差となって現れているようである。また警告とともに使用される場合は、「冗談で言っているのではない」というような形で使われる。

②発言の強行 日本語13例 韓国語9例

<用例3>『官僚たちの夏 第1話』

[1] 風越：じゃあ、左遷の内示でも受けてくるか(と、歩き出し) 言っとくが
な御影、俺は次官になりたくて入省したんじゃない。理想の国を
創る為に入省したんだ(と去る)。

<用例4>『그 겨울 바람이 분다 1』『その冬、風が吹く 1』

[1] 진성：형 너 같음 그런 걸 속이겠냐? 그리고 내가 분명히 말하는데, 오수
형은 형보다 나랑 더 친해, 잊지마. 형은 넘버 쓰리, 난 넘버 투!

[1] ジンソン：そんな重要な話で嘘をつくと思うか？ はっきり言わせても
らうけど、俺の方がス兄貴とは親しいんだぞ。そのこと、忘
れんなよ。お前はNo.3で、俺がNo.2なんだからな。

このメタ言語表現は、日韓ともに、数の違いや使用方法の違いはほとんど見られなかった。このメタ言語表現はフェイス侵害行為となる可能性もあるが、それでも反論をしたい場合、自分の論を強く主張したい場合に使用される。宣言、警告として使用されることもある。田中(2002)ではこれらが、文副詞的機能として紹介されているが、⑤発言の要約と異なるのは、宣言や警告として発言されるということである。そのため「はっきり言って」は②発言の強行となるが、「一口に言って」など発言をまとめる行為は、⑤発言の要約と分類した。

③発言の念押し 日本語18例 韓国語26例

<用例5>『白洲次郎 第1回』

[1] 正子：またお見合いですか？ 何度もいったじゃないですか。結婚なん

て当分考えられないって」

〈用例6〉『말회 5회』『密会 第5話』

[1] 장호: 몇 번을 말 해. 경찰서에서 선재를 데리구 나간 건 분명히 강준형이구 강준형은 재 지도교수구, 나는 재 남친이구, 그래서 따낸 거 아냐, 지금.

[1] ジャンホ: 何度言わせるんだよ. 警察からソンジェを連れていったのは明らかにカン・ジュニョンだよ. そしてカン・ジュニョンはユラの指導教授で、俺はユラの彼氏. だから分かったんだ.

このメタ言語表現もまたフェイス侵害行為を行う可能性のある表現である。過去に一度言及したのにも関わらず、また同じことを言わせられる場合などに使用される。引用や警告として使用されることが多く、「言う」のみならず、「聞く」という言葉と一緒に使われることもある。使われ方に日韓の差は見られないが、韓国語での使用が多少多かった。自分の過去の発言の引用や相手への警告として使われることもある。

④発言への注意喚起 日本語4例 韓国語13例

〈用例7〉『東京全力少女 第1話』

[1] 大輔: だから今度はお父さんと暮らすんだ。

[2] 麗: 違います。人の話聞いてます？

〈用例8〉『청담동 엘리스 5회』『清潭洞アリス 第5話』

[1] 승조: 잘 들어요, 한세경씨. 저희 회장님은 사람 만나는 걸 극도로.. 극.도.로. 싫어하세요. 그래서 날 두신 거구요.

[1] 슨조: セギョンさん、いいですか、よく聞いて下さい。うちの会長は人に会うのを極度に、本当に極度に嫌がるので…。ですから、秘書の私がいるのもそういう訳なんです。

これから行う発言に対する注意喚起や、発言に対する相手の理解を確認するものである。韓国語が強めの口調で注意喚起を行うのに対し、日本語ではやや弱めの口調が多かった。

⑤発言の要約 日本語7例 韓国語6例

〈用例9〉『マチベン 第4話』

[1] 新田: そう。わかりやすく言えば、すみやかな死を与えてもらいたいです。

〈用例10〉『역전의 여왕 3회』『逆転の女王 第3話』

[1] 태희: 그 사람이 노력형이라기 보단. 굳이 말하자면, 천재형이거든. 아이디어가 워낙 좋아. 이런 사람이 한번 맘먹고 하면 무서운 거 알지?

[1] 테히: 彼は、努力型っていうよりは、あえて言うなれば、天才型なのよ。もともとアイディアがいいのよね。こういう人って、本気を出すとすごいじゃない？

これらは、討論や講義などではよく使われる伝達過程調整機能を持つメタ言語表現であるが、自然談話ではあまり使用されないためか、用例自体が少なかった。文副詞とともに使用される。

⑥発言に対する後悔 日本語11例 韓国語3例

〈用例11〉『Shall we ダンス?』

[1] 和歌子: (省略)でも笑っちゃいますよね。日本人の社交ダンスって。あ、ごめんなさい。調子に乗りすぎて余計なことまで喋っちゃった」

〈用例12〉『청담동 엘리스 4회』『清潭洞アリス 第4話』

[1] 타미홍: 괜한 말씀드렸나 봐요. 신경쓰지 마시구요,

[1] タミ・ホン: 私が言わなくていいことまで言ってしまったようですね。お気になさらないで下さい。

日本語は、韓国語よりこういった言及が多いことが分かる。自分の発言について言及しながら、自分の発言に対する後悔を表すことで、発言が不適切であることを述べる。そのため、謝罪などとともに現れたものが多かった。発言に対する本人の考えとしては、「不必要である、不謹慎である、非常識であ

る、秘密にすべきである」といったものがあった。

⑦発言無しへの言及（過去）日本語7例 韓国語9例

〈用例13〉『東京全力少女 第5話』

[1] 麗：この前言えなかったけど……やっぱり言えません。

〈用例14〉『그 겨울 바람이 분다1』『その冬、風が吹く1』

[1] 명호：죄송합니다, 미리 말씀드렸어야 하는데…오수씨가 아무래도 의심스러워서.. 비밀리에 하는 거라 안 새 나갈 겁니다.

[1] ミョンホ：すみません。あらかじめお話しておくべきだったんですが…お兄さんがどうも怪しかったので…秘密裏に進めていますので、情報が漏れることはないと思います。

言及しなかったことを発言する前に使われるものと、過去に言及していないことを伝える形のものの二種類があるが、前者が大部分である。発言しなかったことによって、問題が起きた時によく現れており、韓国語に多く見られた。韓国語では、ほとんどが下の立場から上の立場へと伝えるものであり、上への報告をせず、問題が起きてから、「言及していなかったのだが」と切り出すケースが多い。

⑧発言無しへの言及（現在）日本語31例 韓国語19例

〈用例15〉『すいか1』

[1] 間々田：それが、言えないんだよな。

〈用例16〉『청담동 엘리스5회』『清潭洞アリス 第5話』

[1] 세경：답에.. 답에 얘기해 줄게.

[1] 세ギョン：今度、今度話すから。

今は言えないという言い方や、今度話すという言い方が使われている。また秘密をもらさないという約束としても使用されることもある。この項目に関しては日韓ともに数の差はない。発言できない理由の提示などと共に現れる。

⑨発言の切り出し 日本語71例 韓国語49例

〈用例17〉『東京全力少女 第3話』

[1] 麗：お父さん、話があります。座って下さい。

〈用例18〉『그 겨울 바람이 분다1』『その冬、風が吹く1』

[1] 장번호사：제가 말씀 좀 문졌습니다. 저기, 여기가…

[1] チャン弁護士：ちょっとお伺いしたいんですが。あの、ここが…

話を切り出す際に使われる表現は日韓ともに最も多かった。メタ言語表現が話を切り出す際に、多く用いられるということが分かる。発言に名前をつけて発言する場合、文副詞的機能を使う場合、発言する意志を明かす場合などがある。

⑩発言への抵抗感の表出 日本語19例 韓国語7例

〈用例19〉『笑う蛙』

[1] 咲子：こんな事を、ご本人の前で言いたくありませんけど、相沢さん、お仕事の評判もあまり良くありませんね。詐欺師まがいのご商売をなさっているようで。借金もかなりおありですよね。

〈用例20〉『청담동 엘리스5회』『清潭洞アリス 第5話』

[1] 타미홍：그럼 왜.. 외담된 말씀이지만 아르테미스 코리아 회장정도면.. 나쁘지 않은 혼천데요.

[1] タミ・ホン：だったら、なぜですか。僭越ながら申し上げますと、アルテミス・코리아の会長レベルであれば…そこまでつり合わない相手だとは思いませんが。

ほとんどが前置きという形で現れている。発言を何らかの前置きなしはできないと考え、言い訳をするような形で、自分の発言への抵抗感を表出したり、正当化している。次に続く発言が相手のフェイスを侵害することが多い。

⑪発言時における表現の検索 日本語18例 韓国語5例

<用例21>『すいか2』

[1] 響一：僕もびっくりしたんです。そういう人もいるんですよ。人間って、考えてたより柔軟って言うか、話せばわかるって言うか——
一生懸命言えば伝わるって言うか。

<用例22>『밀회 3회』『密会 第3話』

[1] 혜원：무슨... 나야 군기나 잡는 거지... 기분이 좋긴 해, 무척... 옛날 생각두 나구... 이렇게 말하든 좀 웃길래나? 내가 떠난 세, 내가 하구 싶었던거,.. 뭘 말인지 알겠지.

[1] ヘウォン：何言ってるの…私はただのしつけ係にすぎないわ。でも気分はいいわよ。昔も思い出すし。こう言ったらちょっとおかしいかな。自分が去った世界、私がしたかったこと。何が言いたいかわかるでしょ？

日本語では的確な伝達をするために、いくつかの表現を模索することが多い。一方韓国語では、実生活では多数耳にするにも関わらず、用例があまり見つからなかった。今後用例を増やす必要があるといえる。

6 結論

今回は、日本語と韓国語のシナリオ、それぞれ約55万字から日本語と韓国語のメタ言語表現の抽出をしたが、総数でみると、予想通り日本語の方が使用頻度が多いという結果が出た。今後は日韓のメタ言語違いを表現などの側面から分析することによって、総数の違いについてさらに深く考察したい。

また分類ごとに見ていくと、⑥発言に対する後悔⑩発言への抵抗感の表出⑪発言時における表現の検索においては、日本語のメタ言語表現が韓国語のメタ言語表現よりも二倍以上多いという結果となった。⑥や⑩のように、発言すべき内容でない、あるいは発言すべきでなかったと考えていることを付け加えれば、わきまえた人間であるということを暗示することができる。また⑪でも文字通り表現の検索をしているというよりは、相手へ発言することによって生じ

るかもしれない摩擦をあらかじめ回避したいという気持ちの現れととることもできる。そういった点から考えると、韓国語の場合は発言した後に、それを否定したり、誤魔化すことによって配慮を表すといった言語行動が少ないといえるだろう。

④発言への注意喚起に関しては、韓国語の方が日本語よりも二倍以上多いという結果となった。特に韓国語ではメタ言語表現を使って発言への注意喚起をすることが多いといえる。

また杉戸 (2006) は、メタ言語表現を言語行動における配慮について説明する際の手がかりとしている。しかし、本論文で分類した結果、メタ言語表現は、「配慮」のための言語行動の際に使用されるだけでなく、②発言の強行③発言の念押し⑩発言への抵抗感の表出などのように相手のフェイスを侵害する際にも使用されていることが分かった。今後は、これらのメタ言語表現が、どのようなポイントから「配慮」と「フェイス侵害行為」とに分かれていくのかということについて考えていきたい。

<韓外国語大学大学院生>

注

[注1] …… 蒲谷他 (1998) によれば、行動展開表現とは、行動・決定権・利益によって表現意図を分類したものであり、忠告・助言、勧誘、依頼、支持・命令、許可与え、申し出、許可求め、確認、宣言などがある。

参考文献

井出祥子 (2006) 『わきまの語用論』大修館書店
生越直樹 (2008) 「相手所有物を使う際の言葉の有無に関する日韓比較」尾崎喜光 (編) 『対人行動の日韓対照研究—言語行動の基底にあるもの』 pp.31-59. ひつじ書房
生越直樹 (2012) 「言語行動の日韓対照研究—その成果と問題点」野間秀樹 (編著) 『韓国語教育論講座 第2巻』 pp.571-586. くろしお出版
蒲谷宏 (2013) 『待遇コミュニケーション論』大修館書店
蒲谷宏・川口義一・坂本恵 (1998) 『敬語表現』大修館書店
西條美紀 (1999) 『談話におけるメタ言語』風間書房
杉戸清樹 (1983) 「待遇表現としての言語行動—注釈という視点」『日本語学』2(7), pp.32-

42. 明治書院

- 杉戸清樹 (1989) 「言語行動についてのきまりことば」『日本語学』8(2), pp.4-14. 明治書院
- 杉戸清樹 (1996) 「メタ言語行動の視野—言語行動の「構え」を探る視点」『日本語学』15(11), pp.19-27. 明治書院
- 杉戸清樹 (1998) 「「メタ言語行動表現」の機能—対人性のメカニズム」『日本語学』17(11), pp.168-176. 明治書院
- 杉戸清樹 (1999) 「伝え方の多様性」『英語教育』(4月号～9月号連載) 大修館書店
- 杉戸清樹 (2006) 「「敬意表現」から「言語行動における配慮」へ」『言語行動における「配慮」の諸相』pp.1-10. 国立国語研究所・くろしお出版
- 杉戸清樹・塚田実知代 (1993) 「言語行動を説明する言語表現—公的なあいさつの場合」『国立国語研究所報告105 研究報告集14』pp.31-79.
- 田中寛 (2010) 「「言う」と「思う」の言語学—複合辞を用いた日本語の主体・主観表現」『立命館大学言語文化研究』22(2), pp.147-148.
- 古別府ひづる (1994) 「専門的内容における口頭発表のメタ言語表現」『表現研究』59, pp.12-22. 表現学会
- ヤーコブソン, ロマーン (1973) 『一般言語学』(川本茂雄監修) みすず書房
- ヤーコブソン, ロマーン (1984) 『言語とメタ言語』(池上嘉彦訳) 勁草書房
- 李婷 (2012) 「メタ言語宣言表現の「文脈化」—表現教育の視点から」『日本語/日本語教育研究』3, pp.207-223. ココ出版
- 李婷 (2013a) 「話題を提示するメタ言語表現—表現教育の視点から」『일이일문학연구』84(1), pp.1-19.
- 李婷 (2013b) 「「行動展開表現」におけるメタ言語表現の役割」『待遇コミュニケーション研究』10, pp.137-153. 待遇コミュニケーション学会
- 이현주 (2007) 『토론 사회자의 메타커뮤니케이션 연구』학위논문 (석사), 한성대학교 대학원 (한국어문학과 국어교육전공) [イ・ヒョンジュ (2007) 『討論司会者のメタコミュニケーション研究』修士論文、漢城大学校大学院 (韓国語文学科国語学専攻)]
- 장누리 (2009) 『TV 토론 프로그램에 나타나는 메타언어에 대한 연구』학위논문 (석사), 국민대학교 교육대학원 (교육학과 국어교육전공) [チャン・ヌリ (2009) 『TV討論番組に現れるメタ言語についての研究』修士論文、国民大学校教育大学院 (教育学科国語教育専攻)]

用例資料

- 木皿泉 (2013) 『すいか1 (1-5話)』河出書房新社
- 木皿泉 (2013) 『すいか2 (6-11話)』河出書房新社
- 周防正行 (2008) 『シナリオ2008年5月号別冊・周防正行シナリオ作品集』シナリオ作家協会 (『Shall we ダンス?』)
- シナリオ作家協会編 (2003) 『'02年鑑代表シナリオ集』シナリオ作家協会 (『笑う蛙』)
- 日本脚本家連盟 (2007) 『テレビドラマ代表作選集2007年』日本脚本家連盟 (『マチベン ファイル (1,4話)』)

- 日本脚本家連盟 (2010) 『テレビドラマ代表作選集2010年』日本脚本家連盟 (『火の魚』『長生き競争!』『官僚たちの夏 (1,2話)』『白洲次郎 (1話)』)
- 伴一彦 (2012) 『日本テレビ・東京全力少女シナリオ (1-7話)』<http://www.plala.or.jp/ban/index.html>
- 山田太一 (2009) 『ドラマ2009年3月号・ありふれた奇跡』(1-3話)
- 노희경 (2013) 『그 겨울 바람이 분다 1 (1-8회)』복로그립퍼니 [ノ・ヒギョン (2013) 『その冬、風が吹く1 (1-8話)』ブックログカンパニー]
- 홍진아/홍자람 (2013) 『메트로맨 바이러스 1 (1-9회)』MBC 씨엔아이 [ホン・ジナ/ホン・ジャラム (2013) 『ベーターベン・ウィルス1 (1-9話)』MBC C&I]
- JTBC 드라마 (2014) 『밀회』2-5회 [JTBC 드라마 (2014) 『密会』2-5話]
- KBS 드라마 (2012) 『패밀리』17회 [KBS 드라마 (2012) 『ファミリー』17話]
- MBC 드라마 (2010) 『역전의 여왕』3회 [MBC 드라마 (2010) 『逆転の女王』3話]
- SBS 드라마 (2012) 『청담동 엘리스』4,5회 [SBS 드라마 (2012) 『清潭洞アリス』4,5話]
- SBS 드라마 (2012) 『신사의 품격』1회 [SBS 드라마 (2012) 『紳士の品格』1話]

